

活動実績報告書

平成26年4月17日

登録番号 20130747

氏名 伊藤 義宏

1. 活動状況

平成21年 4月 ～ 平成23年 3月

・ 活動の概要

県内の市町村に対して、森林情報の提供、研修や説明会を実施、一部市への直接指導により、市町村森林整備計画作成の支援を行った。

・ 当該活動を挙げた理由

市町村森林整備計画は、森林・林業に関する行政計画の最先端にあつて、森林所有者等にとっては個別の森林施業の直接的な規範となるものであることから、森林・林業に関して専門的な知識・技術を持った県(県職員)の支援も必要であるため。

・ 当該活動における、あなたの立場と役割

県の森林計画担当者として、地域森林計画における森林の整備・保全の目標等計画内容等に関して市町村へ説明指導し、森林情報の提供をしつつ、地域森林計画の計画事項に適合する市町村森林整備計画の作成指導。

・ 活動上発生した問題点と課題及びそれへの具体的対応策

担当者のみによる市町村への計画作成支援では、指導に限界がある。また、市町村によっては、人材不足から計画作成が円滑に進まないこともある。

そのため、路網の具体的な計画や作設技術、木材の流通に関する情報等を持って指導ができる地域の森林・林業に精通した人材である森林総合監理士による支援を促進していくことが必要である。

・ 活動による成果で残された課題及び今後の改善方策

今後は、市町村森林整備計画に基づく適正な計画実行の確保のための支援や、森林整備の既実施区域等の図示化、生物多様性関連情報等について、市町村民にわかりやすい内容により、計画に盛り込むとともに、地域で合意を進めながら、地域の森林・林業の構想を含めた計画作成をしていくよう支援していく必要がある。

また、国や市町村の森林総合監理士、他の林業普及指導員との連携による総合的な支援も必要。

注1:1. 活動状況については、直近の過去5年間に、森林総合監理士としての活動に関連していると考えられる、又は森林総合監理士として取り組んだ具体的な活動内容を記載してください。

2. 研修の受講状況

研修名 _____ 平成 年 月
(実施主体)

研修名 _____ 平成 年 月
(実施主体)

研修名 _____ 平成 年 月
(実施主体)

3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

- ・ 林業改良普及双書「低コスト造林・育林技術最前線」への投稿
- ・ 林業普及シンポジウム2013(県実施)における低コスト林業の取り組みに関する発表
- ・ 森林施業プランナー研修における講師

注2:2. 研修の受講状況、及び3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況については、直近の過去5年間に取り組んだ具体的な内容と時期を記載してください。

注3:活動実績報告書は、A4で全2枚としてください。

注4:この活動実績報告書は、このままPDF化して林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。